

NPO 法人賢治の学校ふくおか

アントロポソフィー医学講座

「アントロポソフィーから見た

医療と教育について」

シュタイナー教育は、アントロポソフィーの人間観を基に行われるものですが、それは子どもを心身ともに健康にする教育だといえます。

そして、アントロポソフィー医学は、
子どものよりよい成長を目指す医学だと言えます。
医療と教育のつながりは、どこにあるのでしょうか？
なぜ、つながりが必要なのでしょう？

この夏、賢治の学校ふくおかでは、東北の比較的高線量地域の親子を対象に、シュタイナー教育を取り入れた 12 日間の保養合宿を行いました。
そこでの考え方も紹介しながら、今の日本の状況で、子どもたちのよりよい成長を支えるために、医療と教育のつながりを、みなさんと一緒に考えることができればと思っています。

講師 安達 晴己 (一般内科医、アントロポソフィー医学認定医)
日時 2012年11月23日(祝・金) 10時～12時
場所 宮司コミュニティーセンター
参加費 1500円(正会員1000円)
託児 1歳以上、1人800円 1週間前までにお申し込み下さい

< 主催・お申し込み・お問い合わせ >



NPO法人
賢治の学校ふくおか

〒811-3116 福岡県福津市宮司浜3-6-26

TEL & FAX : 0940-52-0886 (牧野)

E-mail: kenji-fukuoka@ac.auone-net.jp

ホームページ <http://www.kenjinogakkou-fukuoka.com/>